



2020年10月28日

各 位

上場会社名 京都きもの友禅株式会社
 代表者 代表取締役社長 服部 雅親
 (コード番号 7615)
 問合せ先責任者 執行役員経営企画部長 白岩 正樹
 (TEL 03-3639-9191)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月20日に公表いたしました2020年3月期決算短信において、未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想及び配当予想について、下記のとおりとしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	3,157	△168	△148	△117	△9.78
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	5,696	△37	20	△33	△2.84

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	8,000	0	59	0	0.00
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	10,514	△377	△269	△420	△35.13

修正の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、前期実績を発表した2020年5月20日時点では、新型コロナウイルス感染症の拡大状況やその影響について合理的に算定することが困難なことから、未定としておりました。この度、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、本日、業績予想を公表するものであります。

和装関連事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業後、5月下旬より営業を再開いたしました。夏期の繁忙期においても都市部を中心に外出自粛の影響があり、第2四半期連結累計期間における売上高は、前期に比べ大きく減少する見込みであります。費用面においては、広告・販促経費の抑制等、経費全般の削減に努めてまいりましたが、売上高減少の影響により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前期に比べ減少する見込みであります。

第3四半期以降、新型コロナウイルス感染症の影響による売上高の減少は回復していくものと見込んでおりますが、第2四半期連結累計期間における売上高の減少の影響は大きく、通期の連結売上高は前期に比べ減少する見込みであります。利益面につきましては、広告プロモーション面における経費の効率化およびデジタルマーケティングの強化を進めていくことを中心として、経費全般のコストコントロールを推進していくことで、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前期に比べ改善する見込みであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2020年5月20日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	3.00	—	3.00	6.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2020年3月期)	—	5.00	—	3.00	8.00

修正の理由

当社は、経営の効率化により収益の向上を図り、その結果としての利益配分に関しては、将来の資金需要を勘案しながら、株主還元として安定的・継続的な配当を行うことを基本方針としております。

2021年3月期の配当予想につきましては、2020年5月20日発表の2020年3月期決算短信では、業績予想が困難であることから未定としておりましたが、上記業績予想と配当政策を踏まえ、1株当たり年間6円を予定しております。

(注)上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上